

平成 27 年 8 月 20 日

鹿児島大学病院で骨軟部腫瘍精査目的にて MRI 検査を受け

病理学的診断がされた患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院 放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

骨軟部腫瘍の MRI 拡散強調画像の apparent diffusion coefficient (ADC) の有用性

**【研究機関】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線部

**【研究責任者】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線部 准教授 福倉良彦

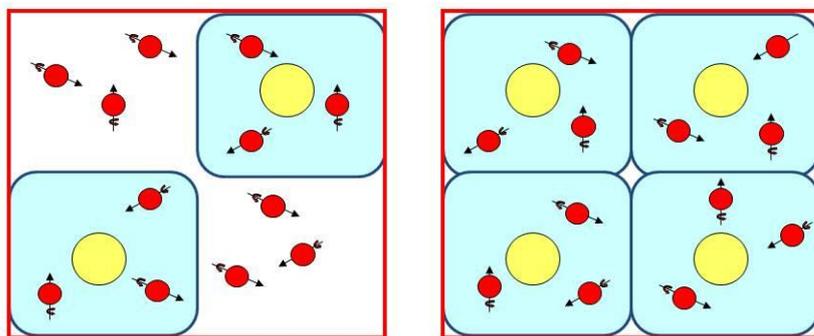
**【研究の目的】**

MRI 拡散強調画像の ADC は水分子の Brown 運動の定量化により細胞密度を評価できると報告されており、分子レベルで細胞密度を評価することで、細胞増殖能の高い傾向にある悪性腫瘍と良性腫瘍の鑑別に有用であると思われます。

骨軟部腫瘍において、MRI 拡散強調画像の ADC と病理組織学的良

悪性・治療効果判定との関連を検討することを目的とします。

## 拡散強調画像



●、水分子

腫瘍の細胞密度が高いほど、水分子の運動は制限され、ADC(見かけの拡散係数)値は小さくなります。

### 【研究の方法】

骨軟部腫瘍の病理学的診断が得られ、MRIが施行された症例を対象に、拡散強調画像をはじめとするMRI画像所見を検討し、これらと病理組織学的良悪性・治療効果判定・予後との関連を検討します。

#### ●対象となる患者さん

平成24年4月1日から平成27年6月30日までに骨軟部腫瘍の病理学的診断が得られMRI検査が施行された患者さんを対象としております。

#### ●診療録(カルテ)から利用する情報

病理組織学的診断、臨床経過

### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特

定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究のデータ解析に関する費用は鹿児島大学放射線診断治療学の研究費で実施し、研究に参加頂く患者さんの負担はありません。また、企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線部

准教授 福倉良彦

電話 099-275-5417      FAX 099-265-1106